



岩っ子だより



令和3年
5 21
岩小学校

いのちを育てる いきものとともに

「ぼくのアサがお 2つめがはえたよ！」「わたし4つ！」
「ミニトマトの葉っぱは、トマトのにおいがするねえ」
「3年生 今年は、カワニナの放流するの？いいなあ」
「校長先生 鳥※がいます」 「かわいいね」



豊かな自然環境の中で、生活科、理科、総合的な学習の時間に様々な生き物を育てながら、いろいろなことを学んでいます。（①～⑥ 1年生～6年生で学習します。⑥年は、2つ）

地域の方から「用水が増水し流れが速いので気を付けてね」「草むらや竹やぶには、へびやムカデ等があるので、入らないようにね。」温かい声かけをしていただきました。ありがとうございます。

※ハクセキレイ：毎日岩小の花壇近くの運動場で、「チュチュン」かわいく鳴いています。

Q: どうしてハクセキレイは、岩小にやってくるのか？（今のところの私論です。）

主に水辺に棲むとされているが、岩小の校舎前花壇には、あさがお、ミニトマト、ホウセンカ、ピオラやパンジー……。20分休みには、全校児童が外遊びをし、簡易手洗場には、水がたっぷり……。植物には、テントウムシ、アブラムシ……。土の中には、「ミミズ、ハサミムシ、イモムシ……。」おいしい食べ物がいっぱい……。ハクセキレイにとって、棲みやすい環境なのではないでしょうか？

今年は、梅雨入りが早く、5月だというのに、ジメジメした日が続きます。

「雨の日は、雨を楽しめ」とよく言われます。今年の課題図書紹介コーナーが図書室前に登場しました。

「クモ、カメムシ、カラス、カモノハシ、子馬、オランウータン、犬……。」なんと、12冊中7冊に生き物が主人公として登場……。「サンドイッチやお弁当……。」が題名に入っているものもあります。外で遊べない日は、



本の世界の扉を開けてみましょう！

私は、「カラスのいいぶん」を読んでみましたが、実体験とかさなり……。なかなか面白くあつという間に読み切りました。低学年の課題図書は、ワークスペース。高学年は、図書室に配架されていますよ。

実体験、読書、地域の方との学びを通して……。命を大切に作る心豊かな岩っ子たちです。